

平成 27 年度光市まちづくり市民協議会専門部会の進め方

2016. 2. 12

1 平成 27 年度専門部会のテーマとねらい

「教育・地域部会」、「都市・産業部会」、「環境・福祉部会」それぞれの専門部会ごとに『「20年後の光市の姿をイメージしよう!」をテーマに、自由な意見交換を行い、政策分野を中心に、将来の姿を市民だれもが理解できるようなイメージをまとめます。

2 専門部会の手法

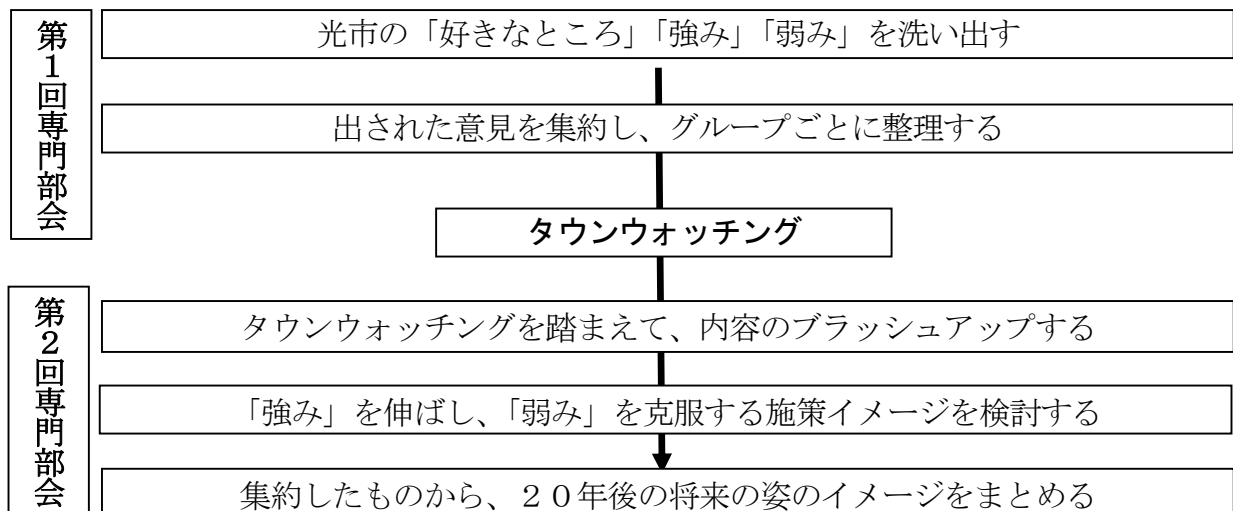
参加者だれもが自由に意見が出せ、参加者全員の合意のもとで「20年後の姿」のイメージづくりを進めるとともに、参加者の満足度が十分得られることを踏まえ、ワークショップ形式により、各部会の会議を進めます。

【最終的なまとめのポイント】

- 何を目指しているのかがよく理解できるように、抽象的な概念ではなく、シンプルで明瞭な表現とする。
- 市民や職員のやる気や郷土への愛着度を高揚する効果が得られるような表現とする。
- 住民が満足した状態を示すとともに、市外の方にとっても魅力的な表現とする。

3 ワークショップの進め方

専門部会でのワークショップの基本的な進め方は次のとおりとし、タウンウォッチングを挟んだ第2回までを想定します。



各回専門部会での具体的な作業内容は、次のとおりとします。

区 分	主な内容
第1回 2月12日(金)	【テーマ：20年後の光市の姿をイメージしよう（洗い出し）】 ①オリエンテーション 資料の説明、第1回作業の流れについての説明を行う。 ②光市の「好きなところ」「強み」「弱み」の洗い出し 検討分野に対する自由な意見交換を行い、付箋紙への書き込みを行う。 ③出された意見の集約 類似する意見を集約し、分かりやすい見出しをつける。
第2回 3月 日 ()	【テーマ：20年後の光市の姿をイメージしよう（まとめ）】 ①オリエンテーション 資料の説明、第2回作業の流れについての説明を行う。 ②光市の「好きなところ」「強み」「弱み」の再度洗い出し <u>タウンウォッチングを踏まえた検討分野に対する新たな意見交換を行う</u> 、付箋紙への書き込みを行う。 ③出された意見の集約 新しい意見も踏まえ改めて類似する意見を集約し、見出しをつける。 ④施策イメージの検討 集約された見出しごとに、20年後の将来の姿についてイメージするとともに、それを達成するための取組内容（施策イメージ）を検討し、付箋紙に表現する。 ⑤集約別20年後の将来の姿を短い文章にまとめる 集約された見出しごとに、20年後の将来の姿のイメージをまとめる。